

第 186回秋季講演大会 発表要領

発表者各位には下記事項の確認・対応をお願い申し上げます。

1. 会場に用意されている機材

- ① 液晶プロジェクタ：会場となる大学の備品を使用します。PC との接続用として、会場5～14 には HDMI ケーブルと D-sub15pin ケーブルの両方が用意されております。会場1～4は D-sub15pin ケーブルのみのため、HDMI 変換コネクタを用意いたします。
- ② レーザーポインタ：各会場に用意されております。

接続イメージ(第 186 回秋季講演大会の場合)

※ PC 切替機は、2017年秋季講演大会より
設置を中止しました。



2. 事前に発表者にご準備いただくもの

- ①発表用 PC：発表は発表者自身の PC で行っていただきますので、必ずご持参下さい。会場では PC の貸し出しは行っておりません。
 - ②変換コネクタ：Apple 社の製品等、HDMI 端子もしくは D-Sub 端子を有しない PC をご使用の場合、直接会場の液晶プロジェクタに接続出来ませんので、PC 発表者ご自身で変換コネクタをご用意下さい。
- ※会場1～4では HDMI 変換コネクタを使用するため、さらに変換コネクタを使用すると、画面が正常に投影できない可能性があります。会場1～4で講演される方で、HDMI 端子を有しない PC をご使用の方は、各自で映像出力端子を D-sub に変換するコネクタをご用意下さい。

3. 発表前の準備

- ①発表前の休憩時間に、液晶プロジェクタとの接続を必ずご確認下さい。操作について不明な点がある場合は、会場担当スタッフ(腕章を着用しています)にご相談下さい。なお、PC 試写室の用意はございません。
- ②本大会の講演会場は大学の講義室を使用します。コンセントの数が十分でない会場もありますので、発表用 PC は事前に十分に充電しておいてください。
- ③各プログラムにおける発表者の持ち時間は以下の通りです。PC つなぎ換えも講演時間に含まれます。また、PC のトラブル、映写の不具合などで解決に時間を要した場合でも原則として時間延長は行いません。
 - ・一般講演/共同セッション：講演 15 分・質疑応答 4 分・PC つなぎ換え 1 分(合計 20 分)
 - ・討論会/国際セッション：講演 15～25 分・質疑応答 4 分・PC つなぎ換え 1 分(合計 20～30 分)

4. 機材使用時の注意点

- ①PC の起動や操作を含むトラブル等は、発表者自身でご対応をお願いします。
- ②電源が自動的に落ちないように、事前に「省エネルギー」や「スクリーンセーバー」の設定解除をして下さい。起動時(およびスリープ状態からの回復時)のロスタイムは、発表時間を含めることとします。
- ③ノート PC のディスプレイサイズは、XGA(1024×768)に設定することを推奨します。
- ④PC によっては接続後に映像信号出力先を切替える必要があります。プロジェクタに投写されない場合は、映像信号出力先の変更(Fn+F3,F4,F5 等)をお試し下さい。

- ⑤PC に合わせてプロジェクタの設定を変更しないで下さい。他の PC で写らなくなる等の大きなトラブルが発生し、後続の発表に支障が出る可能性があります。
- ⑥PC およびその電源ケーブルや変換コネクタなどは発表者ご自身で管理して下さい。事務局は破損・紛失・盗難の責任は一切負いません。

5. 発表終了後の注意点

発表終了後は、すみやかに次の発表者と交代して下さい。

以上